



平成 24 年 3 月期 第 1 四半期決算短信 [日本基準] (連結)

平成 23 年 8 月 5 日

会社名 株式会社 神奈川銀行  
 コード番号 非上場 (URL <http://www.kanagawabank.co.jp>) 本社所在都道府県：神奈川県  
 代表者 役職名 取締役頭取 氏名 清水 三省 TEL：(045)261-2641(代表)  
 問合せ先責任者 役職名 総合企画部主計室長 氏名 林 憲一  
 四半期報告書提出予定日 平成 23 年 8 月 8 日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有 特定取引勘定設置の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成 24 年 3 月期第 1 四半期の連結業績 (平成 23 年 4 月 1 日～平成 23 年 6 月 30 日)

(1) 連結経営成績 (累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24 年 3 月期第 1 四半期	2,307	△24.4	224	△69.6	65	△84.4
23 年 3 月期第 1 四半期	3,050	12.5	736	—	418	—

(注) 包括利益 24 年 3 月期第 1 四半期 162 百万円 (△15.2%) 23 年 3 月期第 1 四半期 191 百万円 (—%)

	1 株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1 株当たり四半期純利益	
	円	銭	円	銭
24 年 3 月期第 1 四半期	14	57	—	—
23 年 3 月期第 1 四半期	93	70	—	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24 年 3 月期第 1 四半期	425,837	21,625	5.1
23 年 3 月期	423,238	21,574	5.1

(参考) 自己資本 24 年 3 月期第 1 四半期 21,625 百万円 23 年 3 月期 21,574 百万円

(注) 「自己資本比率」は、期末純資産の部合計を期末資産の部合計で除して算出しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第 1 四半期末	第 2 四半期末	第 3 四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23 年 3 月期	—	25 00	—	25 00	50 00
24 年 3 月期	—				
24 年 3 月期 (予想)		25 00	—	25 00	50 00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成 24 年 3 月期の連結業績予想 (平成 23 年 4 月 1 日～平成 24 年 3 月 31 日)

(%表示は、通期は対前期、第 2 四半期 (累計) は対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益		1 株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
第 2 四半期 (累計)	4,500	△18.9	200	△78.2	100	△75.6	22	40
通 期	9,100	△10.3	250	△75.8	150	△76.7	33	60

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 4. その他

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結の範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	24年3月期第1Q	4,474,900株	23年3月期	4,474,900株
② 期末自己株式数	24年3月期第1Q	11,490株	23年3月期	11,395株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	24年3月期第1Q	4,463,468株	23年3月期第1Q	4,464,228株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。

なお、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

【添付資料の目次】

1. 当四半期決算に関する定性的情報.....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報.....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報.....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報.....	2
2. サマリー情報（その他）に関する事項.....	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動.....	2
(2) 追加情報.....	2
3. 四半期連結財務諸表.....	3
(1) 四半期連結貸借対照表.....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書.....	4
(3) 継続企業の前提に関する注記.....	5
(4) セグメント情報.....	5
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記.....	5
(6) 重要な後発事象.....	5
4. 補足情報.....	6
(1) 平成 24 年 3 月期第 1 四半期累計期間損益状況(単体).....	6
(2) 「金融再生法ベースのカテゴリーによる開示」(単体).....	7
(3) 自己資本比率（国内基準・連結）.....	7
(4) 時価のある有価証券の評価差額（単体）.....	7
(5) 預金、貸出金の残高（単体）.....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第 1 四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の影響の広がりにより、慎重な見方となっておりますが、一部指標においては底打ちにより回復に向けた動きが見られ始めています。

企業情勢においては、生産設備の毀損、サプライチェーンの障害、電力使用の制限等を背景に生産活動に大きな影響が出ていますが、これらの回復とともに一定の期間がかかる事を考慮しながら、緩やかに持ち直しに向かっていくものとみられます。個人消費につきましては、震災直後の消費者心理の悪化や供給上の制約を背景に弱含んでいましたが、企業と同様に緩やかに持ち直していくものとみられます。

金融業界においては、企業の新規設備投資計画が大幅に見直される一方で、生産設備の復旧に向けた復興需要がみこまれること等の様々な要因による変化が現れることが想定され、その対応が注目されることとなっております。

このような環境の下、当第 1 四半期連結累計期間における連結経営成績につきましては、経常収益は、債券売却益が減少したことなどから、前年同四半期比 7 億 43 百万円減少し、23 億 7 百万円となりました。一方、経常費用は、不良債権処理費用が減少したことなどから、前年同四半期比 2 億 31 百万円減少し、20 億 83 百万円となりました。以上により、当第 1 四半期連結累計期間の損益は、経常利益は、前年同四半期比 5 億 12 百万円減少し、2 億 24 百万円、四半期純利益は、前年同四半期比 3 億 53 百万円減少し、65 百万円となりました。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第 1 四半期連結会計期間末の連結財政状態につきましては、預金は前連結会計年度末比 8 億 81 百万円増加し、当四半期末残高は 3,981 億 53 百万円となりました。貸出金は、前連結会計年度末比 16 億 5 百万円減少し、当四半期末残高は 2,821 億 27 百万円となりました。有価証券は、前連結会計年度末比 10 億 16 百万円増加し、当四半期末残高は 1,178 億 12 百万円となりました。総資産は、前連結会計年度末比 25 億 99 百万円増加し、当四半期末残高は 4,258 億 37 百万円となりました。

### (3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成 23 年 5 月 13 日に公表しております第 2 四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想につきましては、変更はありません。

## 2. サマリー情報（その他）に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

### (2) 追加情報

当第 1 四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正から、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」（企業会計基準第 24 号平成 21 年 12 月 4 日）及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第 24 号平成 21 年 12 月 4 日）を適用しております。

なお、「金融商品会計に関する実務指針」（日本公認会計士協会会計制度委員会報告第 14 号）に基づき、当第 1 四半期連結累計期間の「償却債権取立益」は「その他経常収益」に計上しておりますが、前第 1 四半期連結累計期間については遡及処理を行っておりません。

（役員退職慰労引当金）

当行は、当行役員への退職慰労金の支払いに備えるため、役員に対する退職慰労金の支給見積額のうち期末要支給額を「役員退職慰労引当金」として計上していましたが、役員退職慰労金制度の廃止に伴い、平成 23 年 6 月 21 日開催の第 86 期定時株主総会において役員退職慰労金を打ち切り支給することを決議いたしました。これにより、当第 1 四半期連結会計期間において「役員退職慰労引当金」を全額取崩し、打ち切り支給額未払分 148 百万円については「その他負債」に含めて表示しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成 23 年 3 月 31 日)	当第 1 四半期連結会計期間 (平成 23 年 6 月 30 日)
<b>資産の部</b>		
現金預け金	8,139	4,429
コールローン及び買入手形	10,274	17,066
買入金銭債権	32	32
有価証券	116,796	117,812
貸出金	283,732	282,127
外国為替	53	204
その他資産	1,373	1,670
有形固定資産	5,108	5,055
無形固定資産	28	28
繰延税金資産	2,222	2,000
支払承諾見返	579	542
貸倒引当金	△5,102	△5,133
資産の部合計	423,238	425,837
<b>負債の部</b>		
預金	397,272	398,153
譲渡性預金	—	1,584
借入金	500	800
その他負債	1,766	1,830
賞与引当金	183	44
退職給付引当金	489	508
役員退職慰労引当金	125	—
睡眠預金払戻損失引当金	50	50
再評価に係る繰延税金負債	696	696
支払承諾	579	542
負債の部合計	401,663	404,212
<b>純資産の部</b>		
資本金	5,191	5,191
資本剰余金	4,101	4,101
利益剰余金	11,638	11,592
自己株式	△41	△42
株主資本合計	20,889	20,842
その他有価証券評価差額金	△155	△58
土地再評価差額金	840	840
その他の包括利益累計額合計	685	782
純資産の部合計	21,574	21,625
負債及び純資産の部合計	423,238	425,837

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

【四半期連結損益計算書】

【第 1 四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第 1 四半期 連結累計期間 (自平成 22 年 4 月 1 日 至平成 22 年 6 月 30 日)	当第 1 四半期 連結累計期間 (自平成 23 年 4 月 1 日 至平成 23 年 6 月 30 日)
経常収益	3,050	2,307
資金運用収益	2,152	1,992
(うち貸出金利息)	1,843	1,702
(うち有価証券利息配当金)	303	284
役務取引等収益	204	191
その他業務収益	653	109
その他経常収益	40	15
経常費用	2,314	2,083
資金調達費用	165	106
(うち預金利息)	161	103
役務取引等費用	122	98
その他業務費用	3	3
営業経費	1,797	1,806
その他経常費用	225	69
経常利益	736	224
特別利益	21	—
償却債権取立益	21	—
特別損失	0	0
固定資産処分損	0	0
税金等調整前四半期純利益	757	224
法人税、住民税及び事業税	235	3
法人税等調整額	103	156
法人税等合計	339	159
少数株主損益調整前四半期純利益	418	65
四半期純利益	418	65

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

【四半期連結包括利益計算書】

【第 1 四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第 1 四半期 連結累計期間 (自平成 22 年 4 月 1 日 至平成 22 年 6 月 30 日)	当第 1 四半期 連結累計期間 (自平成 23 年 4 月 1 日 至平成 23 年 6 月 30 日)
少数株主損益調整前四半期純利益	418	65
その他の包括利益	△226	97
その他有価証券評価差額金	△226	97
四半期包括利益	191	162
親会社株主に係る四半期包括利益	191	162
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報

当行グループは、銀行業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) 重要な後発事象

該当事項はありません。

4. 補足情報

当行の平成24年3月期第1四半期(平成23年4月1日から平成23年6月30日まで)における四半期決算について、お知らせします。

(1) 平成24年3月期第1四半期累計期間損益状況(単体)

当第1四半期については、不良債権処理額が前年同四半期比2億6百万円減少しましたが、債券売却益の減少により、その他業務利益が前年同四半期比5億45百万円減少したことなどから、四半期純利益は前年同四半期比3億56百万円減少の68百万円となりました。

(単位：百万円)

	当四半期(A) (平成24年3月期 第1四半期)	前年同四半期(B) (平成23年3月期 第1四半期)	比較 (A)-(B)	平成24年3月期 予想 (12ヵ月間)
業務粗利益	2,087	2,721	△634	
資金利益	1,886	1,986	△100	
役務取引等利益	92	81	11	
その他業務利益	108	653	△545	
経費 (△) (除く臨時処理分)	1,758	1,755	3	
うち人件費 (△)	930	928	2	
うち物件費 (△)	741	744	△3	
実質業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	329	965	△636	
一般貸倒引当金繰入額 (△) ①	△9	△31	22	
業務純益(一般貸倒引当金繰入後)	339	997	△658	
臨時損益	△111	△255	144	
不良債権処理額 (△) ②	49	255	△206	
貸出金償却 (△)	—	—	—	
個別貸倒引当金繰入額 (△)	49	255	△206	
債権売却損 (△)	—	—	—	
株式等損益	△23	37	△60	
株式等売却益	—	37	△37	
株式等売却損 (△)	—	—	—	
株式等償却 (△)	23	—	23	
償却債権取立益 ③	13	—	13	
その他の臨時損益	△52	△36	△16	
経常利益	227	742	△515	250
特別損益	△0	21	△21	
うち償却債権取立益 ③	—	21	△21	
税引前四半期純利益	227	764	△537	
法人税、住民税及び事業税 (法人税等調整額を含む) (△)	159	339	△180	
四半期(当期)純利益	68	424	△356	150
与信関係費用 (①+②-③)	25	202	△177	



(2) 「金融再生法ベースのカテゴリーによる開示」 (単体)

		(単位：百万円)		(参考) (単位：百万円)
		平成23年6月末	平成22年6月末	平成23年3月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	危険債権	3,965	4,616	3,931
	要管理債権	12,274	13,060	12,682
		1,832	2,149	1,643
小計 (A)		18,072	19,825	18,257
正常債権		265,092	270,395	266,535
合計 (B)		283,164	290,221	284,792
不良債権比率 (A)÷(B)		6.38%	6.83%	6.41%

(3) 自己資本比率 (国内基準・連結)

		(単位：百万円)		(参考) (単位：百万円)
		平成23年6月末	平成22年6月末	平成23年3月末
(1) 自己資本比率(5)÷(6)		10.57%	10.31%	10.50%
Tier 1 比率(2)÷(6)		9.64%	9.39%	9.57%
(2) 基本的項目 (Tier 1)		20,842	20,776	20,777
(3) 補完的項目 (Tier 2)		2,042	2,073	2,047
(4) 控除項目		32	32	32
(5) 自己資本額(2)+(3)-(4)		22,852	22,817	22,792
(6) リスク・アセット等		216,139	221,118	216,913
(7) 総所要自己資本額(6)×4%		8,645	8,844	8,676

(注) リスク・アセット等のうち、信用リスクに関しては標準的手法、オペレーショナル・リスクに関しては基礎的手法を採用しております。

(4) 時価のある有価証券の評価差額 (単体)

	平成23年6月末				平成22年6月末				平成23年3月末			
	時価	評価差額			時価	評価差額			時価	評価差額		
		うち益	うち損			うち益	うち損			うち益	うち損	
その他有価証券	117,200	△98	1,260	1,359	108,039	939	1,710	770	116,198	△262	1,081	1,343
株式	5,083	△961	326	1,287	5,280	△490	245	736	5,348	△760	342	1,103
債券	112,117	862	934	71	102,559	1,431	1,464	32	110,850	497	738	240
その他	-	-	-	-	198	△1	-	1	-	-	-	-

(注) 当四半期末の「評価差額」および「含み損益」は、当四半期末時点の帳簿価額(償却原価法適用、減損処理後)と時価との差額を計上しております。

	平成23年6月末				平成22年6月末				平成23年3月末			
	帳簿価額	含み損益			帳簿価額	含み損益			帳簿価額	含み損益		
		うち益	うち損			うち益	うち損			うち益	うち損	
満期保有目的の債券	-	-	-	-	699	2	2	-	-	-	-	-
子会社・関連会社株式	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

(5) 預金、貸出金の残高 (単体)

(イ) 預金残高		(単位：百万円)		(参考) (単位：百万円)
		平成23年6月末	平成22年6月末	平成23年3月末
預金未残		398,209	400,423	397,333
うち個人預金		327,310	327,625	325,179

  

(ロ) 貸出金残高		(単位：百万円)		(参考) (単位：百万円)
		平成23年6月末	平成22年6月末	平成23年3月末
貸出金未残		282,127	289,126	283,732
うち個人ローン		72,927	77,321	74,097